

第97期 営業の中間ご報告

2020年4月1日から2020年9月30日まで

ミニディスクロージャー誌



地域を興し、ともに成長・発展する銀行

目次

ごあいさつ	1
経営方針	2
ちくぎんトピックス	3
・地域の農業活性化への取組み	3
・地域創生への取組み	5
・事業承継支援に向け	7
・地域を応援	8
お客さまへの大切なお知らせ	9
株主の皆さまへ	10
業績ハイライト	11
財務のご報告(単体)	14
筑邦銀行SDGs宣言	裏表紙

筑邦銀行のプロフィール

設立	昭和27年12月23日
総資産	8,688億円
預金・譲渡性預金	7,897億円
貸出金	5,338億円
資本金	80億円
株主数	2,706名
従業員数	537名
店舗数	44か店 ^(注)

(注) 店舗内店舗形式は9か店
2020年9月30日現在

ごあいさつ

地域を興し、ともに成長・発展する銀行

皆さまには、平素より筑邦銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたびミニディスクロージャー誌を作成いたしました。業績をはじめ、トピックスなどをまとめておりますので、ご一読いただければ幸いに存じます。

2020年度前半のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け景気が大幅に下押しされる厳しい状況から始まりました。宿泊業、飲食業をはじめとして、多くの業種に甚大な影響を及ぼしました。当行もお取引先の実態をきめ細かく把握することに努め、緊急融資対応を積極的に行いました。その後緊急事態宣言等を受けた国民の自主的な行動規制により、徐々に国内感染者数の増勢鈍化も見られました。しかしながら、海外を含めたコロナ禍の沈静化は未だ見通せず、第3波の流行も懸念される状況にあり、経済活動に関する不安は続いております。

一方でこのような社会経済環境の影響を受け、働き方や生活環境も大きく変わり始めました。ウィズコロナを見据えた企業の経営環境や、個人のライフスタイルにも変化をもたらしており、テレワークやオンライン会議など、一層のデジタル化が加速して参りました。私ども地方銀行においても、この経営環境の変化に対応すべく新しいビジネスモデルが求められております。筑邦銀行も、この変革に着実に対応して参ります。

当行は、これからもお客さまのお取引満足度向上に努めるとともに、中期経営計画のスローガン「地域を興し、ともに成長・発展する銀行」として、地域創生と地域経済の活性化に尽力いたします。これからも、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

2020年12月

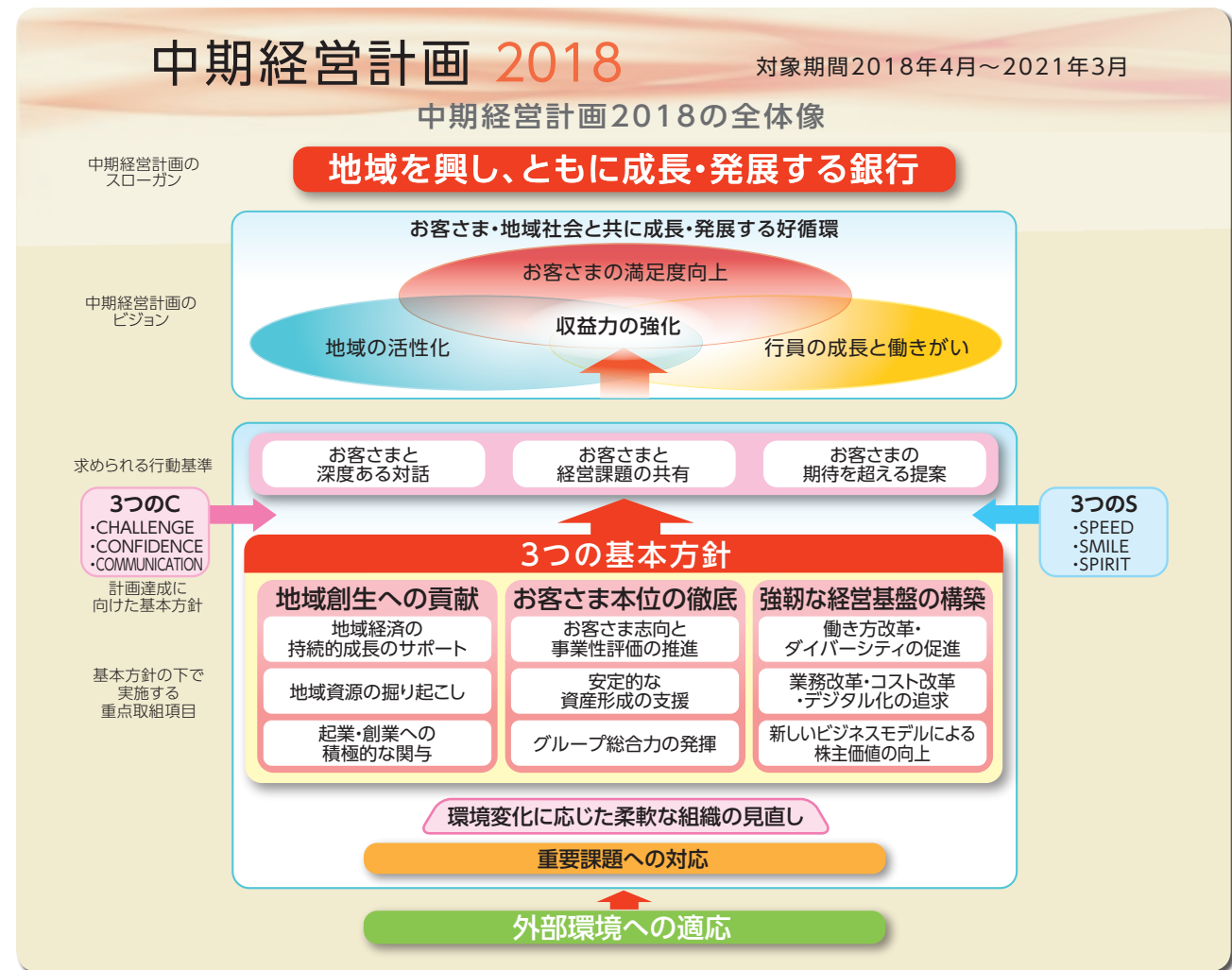


頭 取 佐藤 清一郎

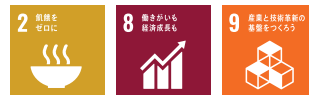
経営方針

基本理念「地域社会へのご奉仕」

当行は、昭和27年の創立以来、一貫して「地域社会へのご奉仕」という基本理念のもと、地元のお役に立つことが何にもまして重要な社会的使命と考え、地域の発展とともに今日の基盤を築いてまいりました。今後も地元の銀行として、この経営方針を堅持してまいります。

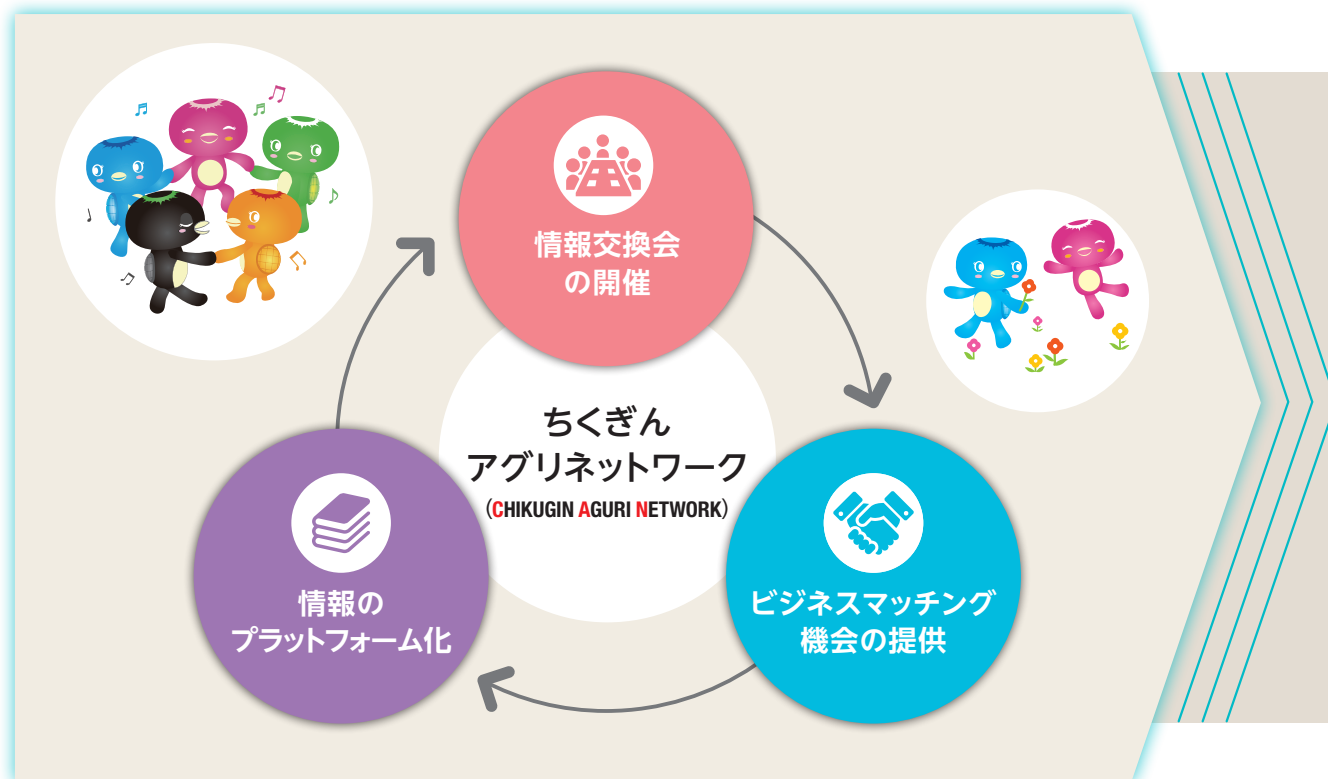


地域の農業活性化への取組み



「ちくぎんアグリネットワーク」の立ち上げ 2020年8月

当行は、農業生産者等による情報交換の活性化等を支援するため「ちくぎんアグリネットワーク」を立ち上げました。このネットワークは、農業生産者等が参加する情報交換会を開催することで事業者の身近な課題や改善方法の共有を図り、農業生産者の継続的な事業発展を支援してまいります。



当行は地域の農業活性化のため、さまざまな取組みを行っています！

- 「ちくぎんアグリサポート資金」の取扱開始（2020年7月）
農業等の第1次産業等を主たる事業とするお客さま、農業分野への進出を図るお客さまを支援するため、「ちくぎんアグリサポート資金」の取扱いを開始いたしました。
この資金は、「令和2年7月豪雨」により被災された農業生産者の皆さまにもご利用いただけます。
- 地域農業の持続的な発展を目的とした「久留米市食料・農業・農村政策審議会」に参画
- 農業経営アドバイザーの有資格者による農業生産者へのアドバイスや情報提供等の経営支援、商談会参加による販路拡大等の支援を実施
- テラスマイル株式会社との農業経営者向け支援サービスに係る包括営業連携契約を締結



情報交換会の開催

農業生産者、農業関連事業者、農業分野進出を検討する事業者等、複数の事業者が参加する情報交換会を開催します。



ビジネスマッチング機会の提供

ネットワーク参加者間の情報交換を活性化させることで、参加者間のビジネスマッチング機会を創出し、販路開拓や連携事業の実施を具現化します。



情報のプラットフォーム化

集約された情報はインターネット上に掲載。参加者が相互に情報の確認・交換・蓄積できるような仕組みを提供します。



情報交換会の様子

地域創生への取り組み

第7回宗像国際環境会議へ協賛

2020年10月



第7回
宗像国際環境会議
MUNAKATA
GLOBAL
ENVIRONMENTAL
SYMPOSIUM

宗像国際環境会議とは？

宗像国際環境会議とは、玄界灘の海水温度の上昇により、沿岸部に広がる磯焼け、漂着ゴミ（マイクロプラスチック）の問題を中心に「海の鎮守の森」構想を掲げ、海の再生事業に取り組むとともに、近年の急激な海の変化への提言や情報を国内外に発信するため、平成26年（2014年）に設立されたものです。



当行は、2020年10月23日～25日の3日間にわたって開催された「第7回宗像国際環境会議」に協賛いたしました。

昨年の「第6回宗像国際環境会議」において、九州では初の取組みとなった地域通貨「常若（とこわか）通貨」を提供しましたが、今年は新型コロナウイルス対策として、来場者を大幅に制限しオンライン参加型で開催されるため常若通貨の提供は取り止めとなりました。

なお今年は当行が招聘した講師陣によるプレシンポジウムの企画、運営支援を行い参加者はインターネットで会議を視聴しました。

プレシンポジウム

「徳が循環される共生圏へーポストコロナの真の豊かさへの日本からの提言ー」



発行する側も利用する側もうれしい！

プレミアム付き商品券の電子化の仕組みを提供



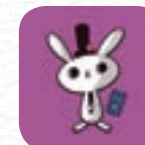
システム基盤を提供する九州電力株式会社と協働し、令和2年度プレミアム付き地域商品券において、スマートフォンから複数の作業を一貫して行う仕組みを提供いたしました。

これまで紙で発行されていたプレミアム商品券の発行額の一部をポストコロナ社会に相応しく電子化することで、各種処理負担の軽減を実現するとともに、利用者の利便性向上や加盟店の拡大により、地域経済の活性化を実現し、利用データによる地域での経済循環の可視化を図ります。



うきは市商工会発行
プレミアム付き電子地域商品券
[うきは市スマホ買い物券]
の提供

2020年9月



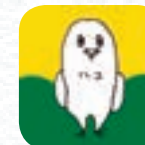
大宰府市商工会発行
プレミアム付き電子地域商品券
[だざいふペイ]
の提供

2020年10月



平尾商工連合会発行
プレミアム付き電子地域商品券
[ひらぐらペイ]
の提供

2020年11月



箱崎商店連合会発行
プレミアム付き電子地域商品券
[キャッシュレスハコぽっぽ]
の提供

2020年11月

スマートフォンから
一貫してご利用可能！

申し込み

抽選

商品券の
購入

店舗での
利用

事業承継支援に向け



株式会社Yamatoさわかみ事業承継機構と提携

2020年9月

当行営業エリア内の事業承継問題を積極的に解決するために「5000社の事業承継」プロジェクトを展開する株式会社Yamatoさわかみ事業承継機構と業務提携いたしました。

当行は「必要な企業は地域に残す」「地域の雇用を守る」等、地域金融機関として事業承継問題を株式会社Yamatoさわかみ事業承継機構と協力し解決することで、今後も地域とともに成長・発展していくことを目指してまいります。

株式会社Yamatoさわかみ事業承継機構

代表取締役：吉川 明

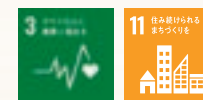
事業目的：日本の事業承継問題を承継者として主体的に解決する
日本の宝である中小企業を残す
雇用・経済・安全を子や孫に残す

事業内容：永久保有による事業承継投資
承継先の経営及び経営改善支援



Yamatoさわかみ事業承継機構と業務提携調印式

地域を応援



福岡県へ「福岡県新型コロナウイルス医療従事者応援金」を寄附

2020年8月

福岡県は、新型コロナウイルスへの感染リスクの中で治療や看護に奮闘している医療従事者の方々への応援金を募っています。当行もその趣旨に賛同し、福岡県に義援金を寄附いたしました。



福岡県へ義援金を寄附



「令和2年7月豪雨」により被災された皆さまへの義援金の寄附

2020年8月

「令和2年7月豪雨」において被災された皆さまへ、義援金を寄附させていただきました。被災地の一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。



日田市へ寄附



久留米市へ寄附



大牟田市へ寄附

■ お客さまへの大切なお知らせ

資産運用なら筑邦銀行へ

資産運用をしてみたいけどやり方がわからない。

やった方がいいのは分かっているもなんだか難しそう…

そんな方はぜひ、「ちくぎんプラザ久留米」へご相談ください。

お金に関するお悩みやささいな疑問にも、担当のスタッフが丁寧にお答えいたします。

日曜日も窓口でご相談可能です。

今からできる、将来に向けた堅実な資産形成づくりを始めてみませんか？

詳しくは、筑邦銀行の各支店窓口、またはちくぎんプラザ久留米までお気軽にお問い合わせください。

皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

ちくぎん
プラザ
久留米

窓口営業時間

平日 9:00～17:00

日曜 10:00～17:00

休業日：土曜日・振替休日・国民の祝日（日曜の場合は営業）

お客さまの1人1人に合ったプランをご提案します。

資産運用の
ご相談

相続・資産承継の
ご相談

住宅ローンおよび
各種ローンのご相談・受付

ちくぎんプラザ久留米

〒830-0003 福岡県久留米市東櫛原町2189-1

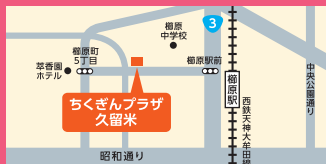
ご予約はこちら

TEL 0942-32-5369

【受付時間】

【平日】 9:00～17:00

【日曜】 10:00～17:00



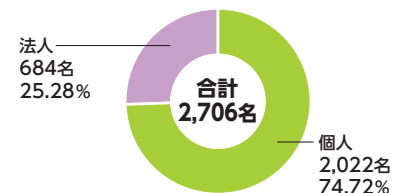
■ 株主の皆さまへ

株式の状況

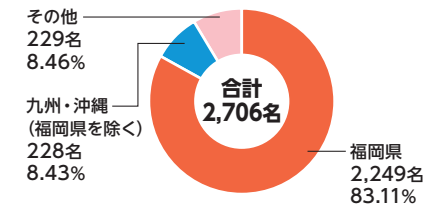
（2020年9月30日現在）

発行済株式の総数 6,249,020株
株主数 2,706名

▶ 株式の所有者別分布状況



▶ 株主の地域別分布状況



株式のご案内

1. 事業年度	毎年4月1日から翌年の3月31日まで	6. 同連絡先	日本証券代行株式会社 代理人部
2. 期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日	（郵送先）	TEL 0120-707-843（フリーダイヤル）
3. 中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日		〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
4. 定時株主総会	毎決算日後3か月以内に開催	7. 上場証券取引所	日本証券代行株式会社 代理人部
5. 株主名簿管理人	日本証券代行株式会社	8. 公告方法	証券会員制法人 福岡証券取引所
特別口座の口座管理機関			電子公告 電子公告 電子公告 電子公告

（ご案内）

- 配当金のお受取りは、当行本支店の預金口座振込をご指定いただきますと、早くて便利です。
- 株主様の住所変更、買取請求、配当金受取の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（日本証券代行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、日本証券代行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（日本証券代行）にお問合せください。
- 未受領の配当金につきましては、日本証券代行本支店でお支払いいたしますのでお申し出ください。

株主優待制度のご案内

「株主優待制度」は、株主の皆さまからの日頃のご支援・ご愛顧にお応えするとともに、当行株式への投資魅力を高め、より多くの方々へ長期間保有していただくことを目的として実施しております。

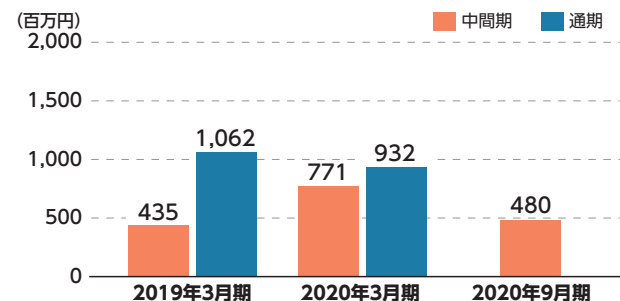
所有株式数100株（1単元）以上保有する株主さまに対し、当行オリジナルQUOカード500円を贈呈し、さらに保有期間12ヶ月以上の株主さまには保有株式数に応じて、当行オリジナル株主優待カタログから地元（福岡県、鳥栖市、日田市など）の特産品等をお選びいただけます。



経常利益

経常利益は、営業経費や不良債権の処理費用が減少したものの、有価証券の売却益が減少したことなどから、前年同期比2億91百万円減益の4億80百万円となりました。

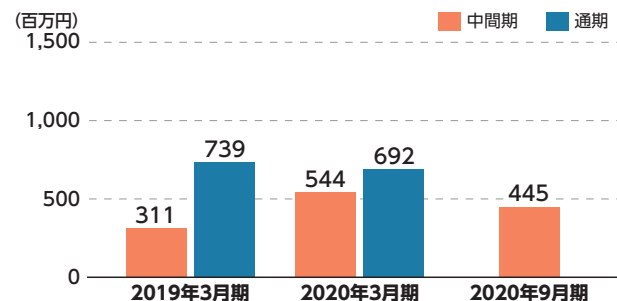
経常利益(単体)



中間(当期)純利益

中間純利益は、特別利益に退職給付制度改定益を計上したものの、経常利益が減益となったことなどから、前年同期比98百万円減益の4億45百万円となりました。

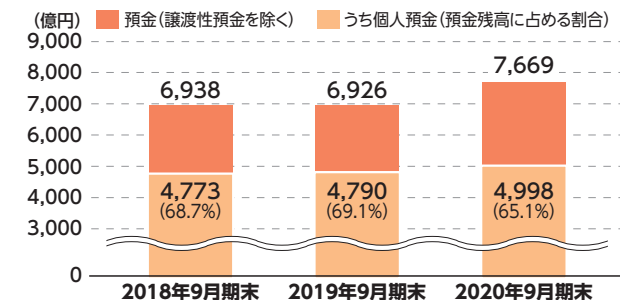
中間(当期)純利益(単体)



預金

預金は、資金調達のコアとなる個人預金が増加したことに加えて、法人預金も増加したことから、前年同期末比742億円増加の7,669億円となりました。

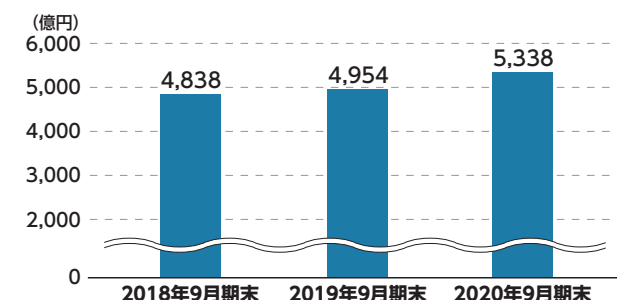
預金残高の推移(単体)



貸出金

貸出金は、地元の中小・中堅企業や個人事業主を中心とした取引の拡大や、住宅ローンをはじめとした個人のお客さまの資金ニーズにお応えするなど積極的な営業活動に努めた結果、中小企業向けの貸出金が増加したことから、前年同期末比384億円増加の5,338億円となりました。

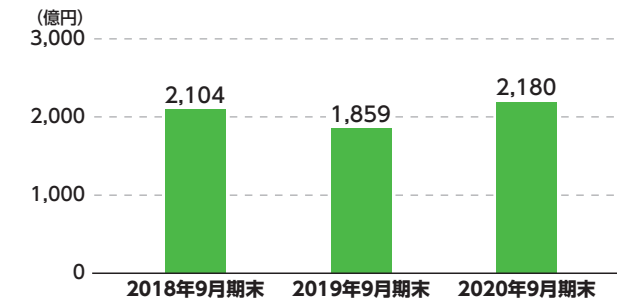
貸出金残高の推移(単体)



有価証券

有価証券は、預金による資金調達が好調に推移したことから、国債や地方債などの債券を中心に投資を行い、前年同期末比320億円増加の2,180億円となりました。

有価証券残高の推移(単体)

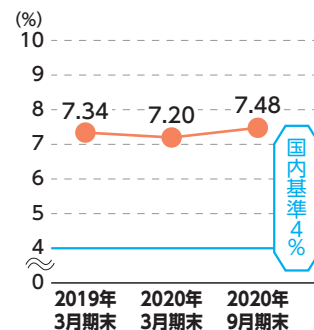


自己資本比率

7.48%

国内基準(4%以上)を大きく上回っています。

自己資本比率(単体)



2020年9月期末の自己資本比率は、前期末比0.28ポイント上昇の7.48%となり、最低所要自己資本比率(国内基準)の4%を十分に上回る水準を維持しています。また、資本金や利益剰余金などの普通株式に係る株主資本の額

が自己資本の額のほとんどを占めており、質の高さを維持しています。

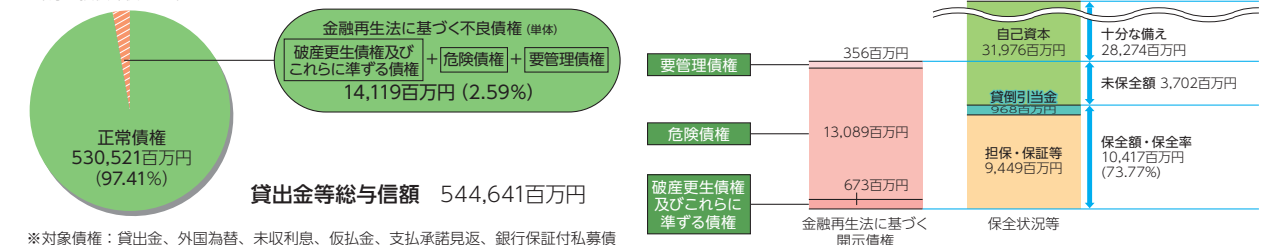
不良債権比率 2.59%※

金融再生法に基づく貸出金等の総与信額5,446億41百万円のうち回収に懸念のない正常債権5,305億21百万円であり、総与信額の97.41%を占めております。

一方、不良債権は141億19百万円(総与信の2.59%)となり、前年同期末の122億74百万円(総与信の2.42%)と比べ18億44百万円増加しました。また、この不良債権の73.77%(104億17百万円)は、担保・保証等や引当金で保全されています。

今後も皆さま方の資金需要にお応えしながらも、審査・信用リスク管理を徹底し、貸出債権等の健全性確保に努めてまいります。

※部分直接償却後の比率



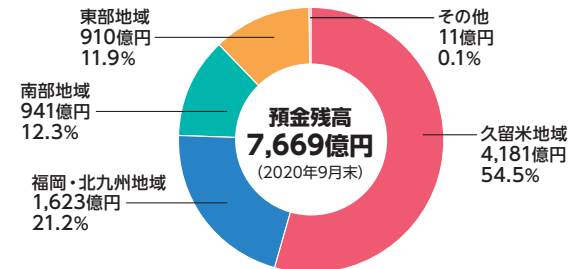
※対象債権：貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承認見返、銀行保証付私募債

業績ハイライト

皆さまとのお取引状況<預金・預り資産>

地域別預金残高、構成比率

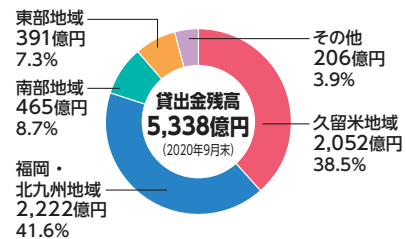
当行は、地域に根差した金融機関として、設立以来地域の皆さまからのご信頼をいただき、預金は順調に増加しております。今後もお客さまのニーズに対応した魅力ある金融商品の提供に努めてまいります。



皆さまとのお取引状況<融資>

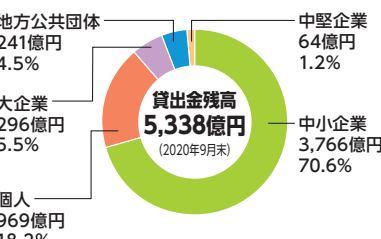
地域別貸出金残高、構成比率

当行が地域のお客さまからお預かりした大切な預金は、そのほとんどを地域の企業や個人の方への貸出に向けており、「地域の資金は地域のために」という当行設立の趣旨を堅持し、地域金融機関の使命を果たしております。



中小企業等貸出金残高、構成比率

当行は創業時より地域の中小企業や個人の方を中心に貸出を行っております。今後もお客さまのニーズを的確につかみ、必要とされる資金・金融サービス・各種金融情報をタイムリーに提供してまいります。

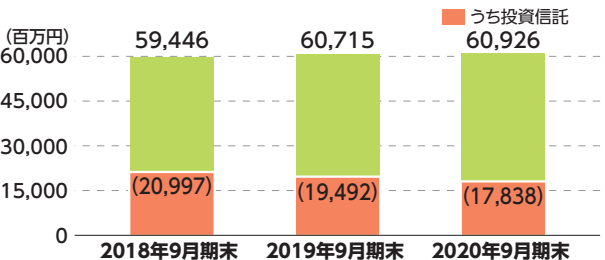


個人預り資産残高

当行は、お客さまの多様化する資金運用ニーズにお応えする投資信託や国債等を取扱っております。個人預り資産は、前年同期末比2億10百万円増加して609億26百万円となりました。

※個人預り資産＝投資信託、生命保険、外貨預金、公共債の合計

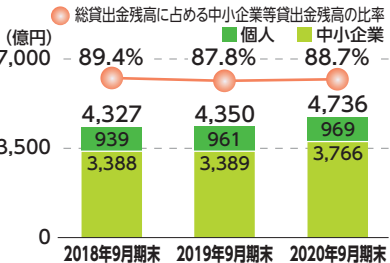
個人預り資産残高の推移



中小企業等貸出金残高、比率の推移

中小企業および個人の方に対する貸出金の残高は、前年同期末比386億円増加し、4,736億円となりました。総貸出金に占める中小企業等貸出金残高の割合は、88.7% (中小企業70.6%、個人18.2%) と引き続き高い割合を維持しております。

中小企業等貸出金残高、比率の推移



財務のご報告 (単体)

第97期中 中間貸借対照表 (単位：百万円)

(2020年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	93,555	預金	766,915
買入金銭債権	429	譲渡性預金	22,868
商品有価証券	43	借入金	32,000
有価証券	218,051	外国為替	0
貸出金	533,842	その他負債	2,417
外国為替	814	未払法人税等	95
その他資産	4,601	リース債務	210
その他の資産	4,601	資産除去債務	53
有形固定資産	8,367	その他の負債	2,057
無形固定資産	146	役員株式給付引当金	156
前払年金費用	680	偶発損失引当金	138
繰延税金資産	626	再評価に係る繰延税金負債	971
支払承諾見返	9,630	支払承諾	9,630
貸倒引当金	△1,897	負債の部合計	835,097
資産の部合計	868,894	(純資産の部)	
		資本金	8,000
		資本剰余金	5,759
		資本準備金	5,759
		利益剰余金	17,752
		利益準備金	2,724
		その他利益剰余金	15,028
		別途積立金	7,400
		繰越利益剰余金	7,628
		自己株式	△249
		株主資本合計	31,262
		その他有価証券評価差額金	758
		土地再評価差額金	1,775
		評価・換算差額等合計	2,534
		純資産の部合計	33,796
		負債及び純資産の部合計	868,894

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第97期中 中間株主資本等変動計算書 (単位：百万円)

(2020年4月1日～2020年9月30日)

	株 主 資 本								評価・換算差額等				新 予 約 権	株 純 資 産 計	
	資 本 金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	土 地 再 評 価 金	地 価 評 価 金			評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計
		資 準 備 金	本 金 合 計	利 準 備 金	益 金 積 立 金	そ の 他 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計								
当期首残高	8,000	5,759	5,759	2,724	7,400	7,399	17,524	△290	30,993	△4,578	1,775	△2,802	173	28,363	
当中間期変動額															
剰余金の配当						△153	△153		△153					△153	
中間純利益						445	445		445					445	
自己株式の取得								△240	△240					△240	
自己株式の処分						△64	△64	281	217					217	
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）										5,337	—	5,337	△173	5,163	
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	228	228	40	268	5,337	—	5,337	△173	5,432	
当中間期末残高	8,000	5,759	5,759	2,724	7,400	7,628	17,752	△249	31,262	758	1,775	2,534	—	33,796	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第97期中 中間損益計算書 (単位：百万円)

(2020年4月1日～2020年9月30日)

科目	金額
経常収益	5,512
資金運用収益	4,256
(うち貸出金利息)	(3,396)
(うち有価証券利息配当金)	(812)
役務取引等収益	899
その他業務収益	217
その他経常収益	139
経常費用	5,032
資金調達費用	46
(うち預金利息)	(39)
役務取引等費用	513
その他業務費用	22
営業経費	4,007
その他経常費用	442
経常利益	480
特別利益	224
特別損失	147
税引前中間純利益	556
法人税、住民税及び事業税	87
法人税等調整額	23
法人税等合計	111
中間純利益	445

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

筑邦銀行SDGs宣言 (2020年7月)

当行は、SDGs（持続可能な開発目標）への取組みを通して、現中期経営計画に掲げる3つのビジョン（地域の活性化、お客さまの満足度向上、行員の成長と働きがい）の達成に向けた具体的な活動を、全役職員で行うことを宣言します。

当行が重点的に取組むSDGsの目標 13項目

地域の活性化



お客さまの満足度向上



行員の成長と働きがい



当行の経営理念や、地方銀行としての役割、当行の制度または提供商品から、上記の項目を重点的に取組んでまいります。

表紙について 北原白秋生家・記念館(福岡県柳川市沖端町55-1)

北原白秋は柳川市出身の詩人で、詩、童謡、短歌や新民謡などで日本の近代文学に大きな功績を残しました。代表作に詩集「邪宗門」、翻訳「まざあ・ぐうす」などがあり、山田耕筰とのコンビでは「この道」「あめふり」など数々の童謡を世に送り出しています。叙情と退廃が共存する作風で惹かれる人も多く、近年では漫画やゲームにも登場しています。造り酒屋であった白秋の生家は明治34年の大火で大半が焼失しましたが、昭和44年に母屋を復元し、現在は併設された記念館とともに白秋や柳川市の貴重な資料を展示しています。白秋独自の世界に、ぜひ足を運んでください。

写真出所 公益財団法人 北原白秋生家記念財団

株式会社 筑邦銀行 登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第5号
加入協会 日本証券業協会



あなたのまちの
筑邦銀行

筑邦銀行企画本部企画グループ広報チーム
〒830-0037 久留米市諏訪野町2456-1
TEL (0942) 32-5331 (代)
<https://www.chikugin.co.jp/>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

